

おおとり園

NPO 法人 ハローハンディキャップ・タイム



2005年9月5日 こどもデイサービスおおとり園は、開園しました。

海クラス・風クラス

9時半から13時半までの乳幼児のクラスは、当初1名からの出発でした。かわいらしい3歳の女の子を2人の指導員が、楽しみながら気長に関わりあいながら今日までできています。集団活動ができない

部分を児童センターの体操の時間を目指して出かけて行ったり、公園で遊んだりすることで補っています。現在は3人の利用者となったことで、互いに意識しあったり、けんかをしたりとよい関係ができつつあります。4歳になった女の子は、助成金をいただいて改修したトイレで、トイレトレーニングをしておむつから卒業することができました。今は、「チー」といって自分からトイレに行くことができ、パンツやズボン着脱も少しの手助けで、できるようになりました。あとの2名のこどもたちも抵抗なくトイレに行くことができるので、おむつからの開放も間近だと思えます。

光クラス

14時半から18時半の学童のクラスは、開園当初から定員の10名で出発しました。学校と家庭以外を経験することの少ないこどもたちなので、最初は落ち着かずに泣いたり出て行こうとするなど、大変なときもありましたが、現在はとても落ち着いて「今日はおおとり園の日」というと朝からうれしそうです。というお母さんの声も聞かれるようになりました。友達関係を作るのが苦手なこどもたちですが、本当は友達が好きです。おおとり園で過ごしながら、いつまでも仲良く関わりあうことのできる仲間関係を築いていけると感じています。

- みんなが揃うまでおやつを食べるのを待てるようになりました。
- スナック菓子ばかり食べていたけど、手作りのおいしさを知りました。
 - 公園で遊んで、地域の子どもたちと仲良しになりました。
 - いっぱい体を動かすので、よく眠れるようになりました。
 - やさしい指導員さんといるとうれしくなります。
 - お友達と過ごす放課後が、大好きです。

